学修単位様式

科目名	現代建築論	英語科目名	Modern Architecture
開講年度・学期	平成２７年度前期	対象学科・専攻・学年	建築学科５年
授業形態	講義 A	必修 or 選択	選択
単位数	２	単位種類	学修（15+30）h
担当教員	豊川斎赫	居室（もしくは所属）	建築学科棟２階
電話	内線 834	E-mail	toyokawa-s@小山高専ドメイン

授業の到達目標	授業達成目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件
１　近代・現代建築のムーブメントを説明することが出来ること。	④	A	d-1
２　現代建築の発生過程について近代建築を参照し、説明出来ること	④	A	d-1

各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法

提出作品の内容により評価する。

評価方法

評価は下記２項目。授業時に提示するレポート（３０％）＋最終成果物（７０％）。定期試験は行わない。

授業内容	授業内容に対する自学自習項目	自学自習時間
１　授業時に指定する近代建築に関する資料（SD 選書など）を通読した後、聴講し、復習する。	以下のテーマの講義を行う	
	（１）　オリエンテーション	4
	（２）　エンジニアの起源	4
	（３）　オットー・ワーグナー	4
	（４）　アドルフ・ロース	4
	（５）　表現主義の建築	4
	（６）　イタリア未来派	4
	（７）　ロシア・アバンギャルド	4
	（８）　アメリカ近代建築	4
	（９）　モデュロール	4
	（１０）　アテネ憲章	4
	（１１）　『群像としての丹下研究室』（１章）	4
	（１２）　『群像としての丹下研究室』（２章）	4
	（１３）　『群像としての丹下研究室』（３章）	4
	（１４）　『群像としての丹下研究室』（４章）	4
	（１５）　関連映像を用いた講義	4
	自学自習時間合計	６０

キーワード	
教科書	『群像としての丹下研究室』（オーム社）、SD 選書
参考書	

カリキュラム中の位置づけ

前年度までの関連科目	建築史
現学年の関連科目	卒業研究
次年度以降の関連科目	

連絡事項

シラバス作成年月日	2015 年２月３日

学修単位様式